

人手不足の状況と外国人材の 受入れに関する取組について

平成31年3月26日

株式会社 西島製作所

1. (株) 西島製作所について



- ・ 創業 1919年 (大正 8 年) 創業
- ・ 従業員数 1,900名 (連結) / 1,151名 (単体) (2019年3月1日時点)
- ・ 売上 453億81百万円 (連結) / 370億8百万円 (単体) (2017年度)
- ・ 事業内容 暮らしのライフラインを支えるポンプ製造とサービス事業を展開



上水道用ポンプ



下水道用ポンプ



工場向けポンプ

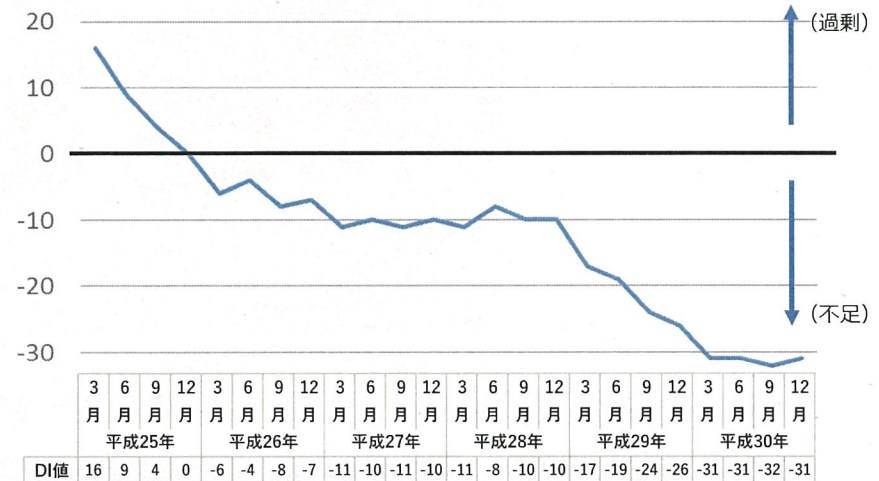


海水淡水化用ポンプ

2. 人手不足の状況

- これまで工業高校、高専卒業生が担ってきた「現業部門」で求職者数が減少。
←若者の総数の減少、「体力勝負」の職場を志向する若者の率の低下
- 今後、日本企業が成長し得るフィールドは海外市場。海外でも活躍できる優秀な人材の確保が企業戦略上も重要。

【参考】産業機械製造業の雇用人員DI



出典：日銀短観・雇用人員DI（はん用・生産用・業務用機械製造業の数値）

3. 生産性向上、国内人材確保の取組

- 生産性向上の取組： 機械加工・組立工程への設備投資（自動化・省力化、納期の短縮）。
- 国内人材確保の取組： 従業員の待遇改善（賃上げや福利厚生の充実）。
⇒ シニア人材については、心身共に健康であれば実質無制限で雇用を延長。
⇒ 社内託児所を設置。育児休暇等の「ファミリーサポート休暇」活用を奨励。

4. 技能実習生の状況

- 西島製作所では、過去19年間で累計90名近くの技能実習生を受け入れ。
- 技能実習修了生の約3割は、西島製作所の海外拠点（インドネシア、中東）で活躍
- その他の技能実習修了生も、海外現地企業や日系企業で、技能実習で学んだ「鋳造」や「機械加工」の技能を活かして製造業に従事。

(参考) 技能実習生が働きやすい環境づくり

ソフト面での取組

- 担当職員による生活サポート体制の構築
(病院への付き添いや役所での事務手続きの補助などを実施)
- 運動会、スキーツアーの開催
(日本人従業員との親睦を深めてもらうことを目的とし、会社や労働組合が開催・積極的に勧誘)



ハード面での取組

- 社員寮の完備
(日本人従業員と同じ個室を用意、専用自炊室、シャワーブースを設置)



- 社員食堂でのハラール対応食の提供、お祈り部屋の完備
(インドネシア出身者はムスリムが多いため)

